

人のためにできることからコツコツと

RE:TA



main topic

「災害用 マンホールトイレ 築造」

浜松市内の中学校5校に、災害時に使用できるマンホールトイレ築造しました

TOKIWA サステイナブルニュース

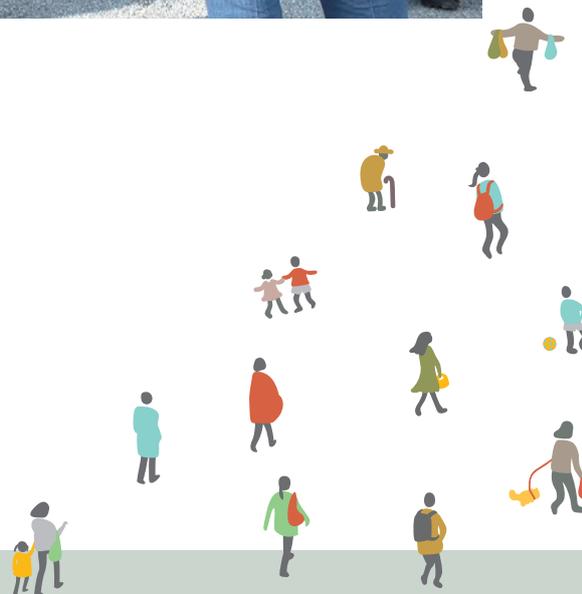
「災害用マンホールトイレ築造工事」体験見学会実施 & 浜松市優良工事賞 受賞

「常盤工業初！男性の育休制度取得インタビュー」

「中学女子軟式野球 浜松リッターズ静岡選抜」

「SDGs 講座 in 鹿玉小学校」

「コラム 一結杳然」





左：マンホールトイレを見学する皆さん 右：マンホールトイレ説明の様子

浜松の中学5校へ

災害時に使用できるマンホールトイレを築造



①マンホールトイレとは？

マンホールトイレとは公共下水道を利用する仮設トイレで、汚水を直接下水道に流すので衛生的かつ悪臭がしないのが特徴です。プールなどの貯水を利用しながら日常使用している水洗トイレに近い環境を実現できるため、防災基本計画において地方公共団体が整備に取組むべきものとされています。

今回当社で築造させて頂いたのは下部構造（貯留型）ですので、災害発生時には避難された住民の皆さんが上部構造物（パネル・テントや便座・便器）の組立設置をしないとできません。そのため、中郡中学校で近隣住民の皆さま向けに体験見学会を実施しました。

②なぜ必要なの？

大災害が起きた場合には停電、断水、給排水設備の損壊などにより水洗トイレの使用ができなくなることがあります。また、汲み取り式の仮設トイレは道路網の混乱・寸断により運搬設置やバキューム車の到着に日数がかかってしまうこともあります。災害時のトイレ問題には、利用を我慢した

人が健康を害するリスク、不衛生状態により感染症などが発生するリスクがあります。

マンホールトイレは備蓄倉庫等からポータブルトイレを取り出して設置すればすぐに利用ができて、汚水を直接下水道に流すので衛生的です。そのため、災害時のそれらのリスクを軽減することができます。今回築造したのは一定量の汚物貯留もできる貯留型のため、下水道本管が破損しても復旧を待ちながらトイレ使用が可能です。

③浜松市からも評価されました！

開成中学校・鹿玉中学校・北浜中学校・湖東中学校・中郡中学校にマンホールトイレを築造した当社の工事は、浜松市から令和2年度優良工事表彰を頂きました。そして今年度も新たなマンホールトイレを築造する工事を施工させて頂きます。

防災、減災につながる仕事と思い一生懸命取り組みます。もし、お近くでマンホールトイレ体験見学会を開催する機会がありましたらご参加頂けると嬉しいです。

RE;TA 
ってどういう意味？

常盤工業の社は「**自利 利他**」を由来にしています。他者を利することが、Re=自利に返ってくる。それが繋がると「**;**」は接続の意味があると感謝（「**ta**」はありがとうの意味がある）を生み出していく。その繰り返しで**サステナブルな社会をつくっていく**。そんな想いを込めてRE;TAと名付けました。

常盤工業 男性初！

育休取得者へインタビュー

常盤工業で男性初の育休取得をされた
営業部の窪田さんへ5つの質問をしました。



Mr.Kubota



05 Question

Q. 01

営業のお仕事は忙しそうですが...？

- A. 不在でも迷惑をかけないよう事前の段取りはもちろんしましたが、同僚が早くフォローしてくれたので感謝しています。

Q. 02

ご家族はどんな反応でした？

- A. 産後の妻と赤ちゃんに、上の子、私、と家族全員が一緒にいることで、すごく安心を感じてくれたようです。

Q. 03

窪田さん自身のお気持ちは？

- A. 妻と一緒に育児することがとても幸せですし、家族の幸せでもあると感じています。

Q. 04

男性の育児参加は重要だと思いますか？

- A. そうですね。女性活躍にもつながるので取得が当たり前になってほしいです。

Q. 05

今後育休取得を考えている方へアドバイスを！

- A. 是非、取得してほしいです。育休取得者が増えることで気持ちのハードルを下げたり仕組みが整ったりすることへつながると思います。男女問わずに取得希望者には私も協力していきたいです。



3歳の娘さんと、今回産まれた赤ちゃん

sports

中学女子軟式野球
浜松リッターズ静岡選抜



左：練習試合の風景 右：出場予定だったメンバー

残念！全国大会中止

代替大会は10月へ



8月20日から予定されていた中学女子軟式野球の全国大会が、新型コロナウイルス感染症緊急事態宣言発令のため開催中止となりました。代替大会は10月に開催されます。常盤工業では「浜松リッターズ」を中心に、引き続き女子野球を応援していきます！



上：教室でのグループワークの様子
左：体育館にてSDGsのカードで学ぶ生徒



in 鹿玉小学校 SDGs講座

SDGs for school 認定エデュケーターの
高橋が鹿玉（あらたま）小学校へSDGs講
座を実施してきました。対象は6年生55名の
生徒さん。カードや新聞を使ったグループワーク
を織り交ぜた講座は生徒さんから「楽しかった」
「分かりやすかった」と好評でした。（アンケートで
は「講座への評価」と「SDGsの理解&興味」
に80%超のプラス評価を頂きました）

実は鹿玉小学校の校舎を当社が建設してお
り、ご縁のある学校でSDGsの取組みをでき

たことに繋がりを実感します。講座を受けた6年生
は2030年に20歳を迎えます。未来に希望を持てる
街づくりをしていくために、子どもたちとこのように
対話のできる機会を今後も増やしていきたいと思
います。



column

一結 杵然

「RE:TA」創刊について

昨年から何度か学校に伺ってお話する機会
がありますが、痛感させられるのが「伝える
のは難しい」ということ。子供たちの忖度が
ない素直なリアクションに、時に打ちのめされ
ながら毎度勉強をさせて頂いております。
さて、常盤工業のサステイナブルな取組み
を伝えていくこと『RE:TA』を創りました。
簡単に言うと、トキワのちよつといい取組み
をちゃんと伝えていくことということです。人

知れず陰徳を積む※ことも大切ですが、知って
もらうことで「いいこと」が繋がっていく…
そんな期待もしています。

押し付けず細々と『RE:TA』を続けていき
たいと思います。「次号も読みたい」など、ご褒美
の言葉は随時受け付けておりますので、ぜひ
ご愛顧のほどよろしくお願い致します。

（社長室 高橋脩夫）

※常盤工業社員の行動指針を示したトキワフィロソフィ
「NO.9：一日一善 陰徳を積む」より



常盤工業株式会社

RE:TA vol.01
2021年9月10日発行

〒430-0911 静岡県浜松市中区新津町197番地
☎ 053-461-9155 制作：RE:TA編集部